**地域密着型サービス運営推進会議記録（第4回）**

|  |  |
| --- | --- |
| 施設名 | グループホーム高砂 |
| 施設種類 | 認知症対応型共同生活介護 |
| 開催日時 | 令和５年10月17日 |
| 会場 | 新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、文書で報告 |
| 参加者 | 利用者代表 | 0人 |
| 利用者家族代表 | 0人 |
| 地域住民代表 | 1人 |
| 有識者 | 0人 |
| 高齢者お世話センター | 1人 |
| 市職員 | 0人 |
| 事業者 | １人 |

|  |  |
| --- | --- |
| 報告事項 | １、施設状況について男性１名、女性1７名　計１8名、平均介護度2.7　　２、入所者状況について7月下旬から8月にかけて、他事業所でもコロナ陽性者が増えていたが、9月に入り、少しずつ減少傾向もみられ、10月より、エレベーターホール前での面会に切り替えさせていただいた。ベランダからの窓越しの面会よりも、声もよく聞こえ、入居者様の笑顔もみられている。10月25日、コロナワクチン接種予定している。入居者様によって、5回目の方と6回目の方がおられる。家族様　希望で接種されない方もおられる。３、行事報告について　１Fデイサービスセンターの行事予定で、ボランティアさんによる慰問を　10月21日に予定している。（デイサービスのホールで高砂の入居者様も　一緒に観賞している。）　9月18日　　　散髪・敬老の日　9月23日　　　おやつ作り　9月28日　　　お誕生会　４、職員研修報告　　8月の勉強会　　※身体拘束委員会　　　　　9月の勉強会　　※感染対策委員会　　　　５、事例報告（骨折事故）　　91歳　女性　要介護3　10月10日、５時15分ごろ、本人居室　床にＰトイレのバケツがころがっており、左側を下にして倒れていた。　床は本人の尿で濡れていた。左膝辺りをさすられ「痛い」と言われる。　外傷・発赤・腫脹なし。訪問看護師に報告する。10日、訪問日であり、　ナースが来設するまで経過観察の指示あり。　骨折の疑いがあり、13時10分、救急搬送を行う。左足付け根骨折との　診断であった。　（事故発生の主な要因）　認知症の進行があり、職員の声掛けに理解できず、入床介助しても徘徊が　頻回であり、予測不可能な行動をされる。　強い円背があり、歩行不安定であった。　（再発防止策）　早めに覚醒された時は、目が届くようにホールに出ていただき見守りする　　　　　　　 |
| 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |
|  |
|  |  |
|  |